

平成24年度
財団法人松本市教育文化振興財団
事業計画書

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

第1 財団運営の基本方針

1 所管業務

平成24年度は、松本市から指定管理者の指定を受けて、美術館施設1館、文化芸術施設2館の管理運営を行います。

施設区分	施設名	開館時期	指定管理の区分		
美術館	松本市美術館	平成14年4月	期間：H24/4/1～3年間	特命指定 (非公募)	指定管理料方式
文化芸術施設	松本市音楽文化ホール	昭和60年10月	期間：H24/4/1～5年間		指定管理料方式と利用料金制の併用
	まつもと市民芸術館	平成16年8月	期間：H21/4/1～4年間		

2 新たな法人制度へ移行

(1) 基本的な方向

公益法人制度改革関連法施行(平成20年12月1日)における、新たな法人制度への移行時期の予定を平成25年4月とし、理事会、評議員会に諮りながら、必要な準備を進めます。

(2) 具体的な準備

- ア 定款の作成及び規程の変更
- イ 新たな役員の選任
- ウ 移行申請書類の作成及び主務官庁への申請
- エ 主務官庁の認可を受け新法人の登記

(3) 新理事、新評議員の選任

新法人では、実際に財団運営に関わる方を理事に選任し、評議員は、役員や理事会を監督する役割を担うこととなります。このため、新たに理事、評議員の選任が必要となります。

3 職員体制

平成24年4月1日予定										
									単位：人	
区分	部長級職名	人数	課長級職名	人数	係長級職名	人数	職名等	人数	計	
事務局	市職	局長	1	次長 兼会計課長	1	次長補佐 兼会計係長	1	一般事務	1	4
	財団							一般事務	1	1
	計		1		1		1		2	5
美術館	市職			副館長	1	副館長補佐	3			4
	財団							一般事務	1	2
								売店事務	1	
計				1		3		2	6	
音楽 文化 ホール	市職					館長補佐	1	一般事務	1	2
	財団					制作ディレクター	1	一般事務	3	8
				館長	1			企画営業	1	
								企画広報	1	
								オルガニスト	1	
計		0		1		2		7	10	
市民 美術館	市職					次長補佐	2			2
	財団	芸術監督	1	支配人	1	プロデューサー	1	一般事務	4	20
								企画制作	4	
								広報	1	
								営業	1	
			技術監督 兼副支配人	1			舞台技術	6		
計		1		2		3		16	22	
合計	市職		1		2		7		2	12
	財団		1		3		2		25	31
	計		2		5		9		27	43

※ 平成22年度から美術館では、館長業務、学芸業務が市直轄業務となり、館長、学芸員は財団の職員数に含まれておりません。

第2 各施設の事業計画

1 松本市美術館

活動方針

美術の生涯学習や活動の拠点として市民に親しまれるとともに、生きがいと潤いのある市民文化

の醸成を図り、また、将来の文化・芸術を担う人材育成に資するよう、次の4つの場の実現を目指します。

- 1 美術作品を心から味わうことのできる〈鑑賞の場〉とします。
- 2 市民芸術活動の発表、展示が気軽にできる〈表現の場〉とします。
- 3 普及・貸し館事業等を通じて市民の芸術活動を刺激し支援する〈学びの場〉とします。
- 4 様々な機会を通じて芸術家や市民が集う〈交流の場〉とします。

事業内容

松本市美術館は、本年、開館10周年を迎え、記念事業として大型の展覧会も企画されています。開館以来、活動方針のもとに指定管理業務をおこなってきましたが、改めて、利用者の満足度の向上と地域の総合美術館としての使命を果たせるよう適切な管理に努めます。

※なお、市と財団の所管業務の見直しにより、平成22年度からは館長業務、学芸業務が市直轄業務となり、展覧会・教育普及事業は市に移管しています。

1 平常管理・サービス業務

来館者に対するホスピタリティの高い対応、案内を徹底し、リピート利用を促進します。

- (1) 受付・監視業務：受付・券売、常設展示室の監視
- (2) 貸し館業務：市民ギャラリー、多目的ホール、講座室、アトリエ、版画室、子供創作館
他
- (3) 管理業務：設備保守点検・清掃、警備業務

2 ミュージアムショップ運営業務

常設・企画展示室に続く第3の展示室と位置づけ、お客様に「夢をお持ち帰りいただく空間」を目指した企画運営をします。

- (1) 心地よい空間づくり
- (2) 展覧会に連動した企画販売
- (3) 人気作家や地域をテーマとした企画販売

3 環境整備

美術館の広報PRに努め、「静かな賑わいづくり」を創出します。

4 予定している展覧会等（※平成22年度から市直轄事業）

区分	内 容	会 期	目 標 観覧者数	目 標 観覧料収入
常設展示	常設展示室A 草間彌生・魂のおきどころ	通 年	15,800人	2,970千円
	常設展示室B・C 館所蔵品を適宜展示公開			
	池上・百竹亭コレクション			
	細川宗英特設展示			
記念展示	田村一男記念展示室			
	上條信山記念展示室			
特別展示	モダンデザインの精華	4/14(土)～6/10(日)	54,000人	25,910千円
	草間彌生 永遠の永遠の永遠	7/14(土)～11/4(日)		
	館蔵作品セレクション展	11/23日(金)～1/20(日)		
	第5回老いるほど若くなる展	3/5(火)～4/7(日)		
計			69,800人	28,880千円
市共催事業	第64回中信美術展	6/23(土)～7/1(日)		

2 松本市音楽文化ホール

活動方針

1 基本目標

(1) 施設管理業務

ア 貸館業務

利用者の皆様に気持ちよくご利用いただけるよう各施設を良好に保つとともに、接遇面においても相手の立場に立った親切な対応を心がけます。

(ア) 年間利用者総数

施設利用者及び鑑賞者等を含めた利用者数については、メインホールが利用中止のなかであるため小ホール等の施設における過去3カ年平均並みの人数を維持することを目標に、施設の利用促進に努めます。

(イ) 利用料金収入

メインホールが利用中止のなか最大限確保するよう努めます。

目 標	年間利用者総数	32,000人
	利用料金収入	14,500千円

イ 施設維持管理業務

平成24年度は、メインホールにおいて改修工事が実施される状況下となりますが、小ホール等の施設を利用される皆様には迷惑が及ばぬよう極力注意を払うとともに、施設及び設備について必要な保守を行い、良好な状態を保つように努めます。

(2) 音楽文化活動普及振興業務

ア 自主事業（公演事業等、目標数値は別記）

(ア) 招聘事業

音楽専門ホールとして、国内外の優れた音楽家を招聘し世界最高水準の演奏を提供します。

(イ) 自主企画事業

a 経常自主企画事業

県内唯一のコンサート用オルガンを使い、幅広い層に楽しんでいただける多くのコンサートを開催します。

b 特別自主企画事業

松本出身者等、松本ゆかりの演奏家などによるコンサートを企画し、地元関係団体等との連携を図りながら、集客面も考慮したものを開催します。

(ウ) 共催事業

市民や音楽団体との共催事業を通じて、市民の音楽文化の向上を図ります。

(エ) セミナー事業

a ホール所有のオルガン、チェンバロの講習会等を開催し、特色ある事業を展開します。

b 優れた演奏家による高校生等を対象としたクリニックの開催を通じて、音楽技術の向上を図ります。

イ 音楽文化活動支援

ホール友の会組織である「ハーモニーメイト」の積極的な育成援助や、地域に密着した施設として、地元音楽愛好団体等の活動を支援します。

(ア) ハーモニーメイトの育成援助

団体の自主性を尊重しつつ、事業協力及び育成援助をします。

(イ) 音楽団体の活動支援

a 登録団体制度に基づいて使用料の一部減免し、地域における音楽団体の活動を支援

します。

b ホール情報誌「ハーモニー」（ハーモニーメイト編集・発行）に音楽団体等の演奏会情報等を掲載し、広く周知するなどの支援をします。

(ウ) 音楽関係相談業務

各種演奏会開催に係る、出演者、コンサート企画等についての相談業務を行います。

2 平成24年度の重点

平成24年度は、基本目標に掲げたことの他に次のことに重点を置き、多くの市民の皆さんに利用・参加していただけるよう努力します。

(1) 施設管理業務

メインホールが工事中となるなかホールとしても安全対策には十分注意を払い、施設をご利用される皆様に迷惑が及ばぬよう心がけます。

(2) 音楽文化活動普及振興業務

自主事業については、小ホールでの公演が適するプログラムを中心に企画し、実施します。また今回は、松本文化会館・大ホールを使用して、オーケストラ演奏会等大規模なものを企画し、実施します。

(3) その他

平成25年度のメインホールリニューアルオープンに向け、記念演奏会の実施についての準備を進めます。

3 利用促進対策

(1) 施設管理業務に関しては、通常利用の中で頂くご意見及び利用者懇談会での音楽愛好団体等の意見を参考に、より利用しやすい施設として改善を図り、利用者の増加につなげていけるよう努めます。

(2) 自主事業の企画に当たっては、毎コンサート時行っているアンケートによる来場者要望などを参考にしながら、多くの皆様に来場いただける企画となるよう努めます。

(3) また、自主事業の広報については、各種媒体を通じて積極的に行うこととし、多くの来場者・参加者にお越しいただけるよう次により対応します。

ア ハーモニーメイトとの連携により、ハーモニーに記事を掲載して、音楽愛好家等への周知を図ります。

イ 地元紙の広告会へ引続き入会し、定期的な広告及び関連記事の掲載等により、広く地域住民等への周知を図ります。

ウ テレビ・ラジオ等の媒体を使い、より多くの人々に情報が届くよう広報活動を行います。

エ その他、ホールのホームページを通じての広報活動も充実させます。

事業内容

公演事業等

区分	事業名称等	開催時期	参加人員 (人)	支出 (千円)	収入	
					事業収入 (千円)	市委託料等 (千円)
番号	演奏会内容					
1	招聘事業		2,600人	19,648	11,000	8,648
*1	1 スウェーデン放送合唱団	6月20日(水)				
	世界最高峰の合唱団による二度目の松本公演		1,000人	5,594	3,500	2,094
	2 アナ・ヴィドヴィチ ギターリサイタル	7月3日(火)				
	ギター界の妖精によるリサイタル		120人	1,045	600	445
	3 エル＝バシヤ ピアノリサイタルⅠ・Ⅱ	10月11日(木)・12日(金)				
	円熟の巨匠への道を歩む叡智のピアニストによる二夜連続のリサイタル		240人	2,565	1,200	1,365
*1	4 カメラータ・ザルツブルク	11月9日(金)				
	名門オーケストラのモーツァルト演奏会		1,000人	7,942	4,500	3,442
	5 ジャン＝ギアン・ケラス チェロリサイタルⅠ・Ⅱ	12月14日(金)・15日(土)				
	チェロ界の貴公子による二夜に渡るバッハ無伴奏チェロ組曲全曲演奏会		240人	2,502	1,200	1,302
2	自主企画事業		1,540人	7,388	2,140	5,248
	(1) 経常自主企画事業		960人	2,920	360	2,560
	1 (第5回) Xmas ファンタジー 2012 (1日2公演)	12月9日(日)				
	地元演奏家のアンサンブル、中学生による合唱等ファミリー向けコンサート		240人	1,750	240	1,510
	2 新春オルガンコンサート	1月12日(土)				
	新春を彩るオルガンと和楽器の共演		120人	848	60	788
	3 オルガン100円コンサート：おしゃべり&ランチタイム	4月～11月 (計6回)				
	①4/13 ②5/18 ③6/26 ④9/14 ⑤10/5 ⑥11/16		600人	322	60	262
	(2) 特別自主企画事業		580人	4,468	1,780	2,688
	1 山崎伸子・加藤知子・津田裕也 トリオ	5月6日(日)				
	斉藤秀雄最後の愛弟子山崎伸子と仲間達による演奏会		150人	1,422	500	922
	2 栗形亜樹子 チェンバロリサイタル	5月27日(日)				
	第11期講習会オープニングコンサート		40人	113	80	33
	3 山岸博 魅惑のホルン	9月21日(金)				
	日本人管楽器奏者としてバイロイト音楽祭に初出演した名手による演奏会		150人	873	400	473
	4 有田正広 バッハ父子の肖像	1月19日(土)				
	トラベルソの名手有田正広によるバッハ父子の室内楽演奏会		120人	1,288	300	988
	5 古典四重奏団	2月23日(土)				
	文化庁芸術祭大賞受賞の唯一のカルテットによるレクチャー付き演奏会		120人	772	500	272

区分	事業名称等	開催時期	参加人員 (人)	支出 (千円)	収 入	
					事業収入 (千円)	市委託料等 (千円)
番号	演奏会内容					
3	共催事業		8,450人	0	0	0
*2	1 第33回 新人演奏会	4月22日(日)				
	音楽関係大学等新春卒業者による演奏会		300人	0	0	0
	2 第26回 島内とうろう祭り	8月5日(日)				
	地元町会恒例の夏祭り		8,000人	0	0	0
	3 第27回 ニューイヤー松本ボーカルフエスティバル	2月3日(日)				
	地元縁のボーカリストの共演によるコンサート		150人	0	0	0
4	セミナー事業		440人	1,224	530	694
	1 第11期 チェンバロ講習会 (全6回)	5月27日～				
	講師=栗形亜希子 (バイエル修了者対象)		90人	734	180	554
	2 第45期・46期 オルガン講習会 (各全5回)	6月初旬～・1月中旬～				
	講師=保田紀子 (一般市民対象)		50人	60	100	△ 40
	3 オルガン体験/朝と夕のハーモニー (1日2回開催)	8月3日(金)				
	主管=松本オルガン同好会 (一般市民対象)		100人	0	0	0
*3	4 山岸博 ホルンクリニック	9月22日(土)				
	講師=山岸博 (高校生等対象)		100人	430	0	430
*3	5 須川展也 サクソフونクリニック	10月21日(日)				
	講師=須川展也 (高校生等対象)					
	6 神田勇哉・若林里佳 フルートクリニック	11月10日(土)				
	講師=神田勇哉・若林里佳 (高校生等対象)					
*3	7 弦楽合奏講習会	未定				
	講師=古典四重奏団メンバー (高校生等対象)					
*3	8 木管五重奏団による講習会	未定				
	講師=OE金沢メンバー (高校生等対象)					
	9 オルガンレッスン	☆通年開催				
	講師=保田紀子 (講習会修了者対象個人レッスン)		50人	0	250	△ 250
	* ふいごの唄	3月20日(水)				
	オルガンレッスン修了コンサート		50人	0	0	0
合 計	25事業		13,030人	28,260	13,670	14,590
	*1は、長野県松本文化会館・大ホールで開催					
	*2は、あがたの森文化会館・講堂で開催					
	*3は、市内高校で開催					
	上記以外は、音楽文化ホール・小ホールで開催					
	※ セミナー事業中、オルガン講習会及びオルガンレッスンは、ホール専属オルガニストによるもので、謝礼等の支出を伴わないもの					

3 まつもと市民芸術館

活動方針

1 基本目標

- (1) 世界的にも高い水準の芸術文化を創造・鑑賞する場とします。
- (2) 市民の芸術文化創造とその支援及び発表の場とします。
- (3) 市民が親しみやすく、新しいまち全体の賑わいと文化の潤いが生れる場とします。
- (4) これらを通じて、市民が交流する場とします。
- (5) 音楽文化ホール、美術館と連携しながら、松本の新たな文化ゾーンを形成します。

2 平成24年度の重点

文化庁では、文化審議会文化政策部会下に「劇場・音楽堂等の制度的な在り方に関する検討会」を設置し、劇場法（仮称）の論点整理につながる検討をすすめています。この検討会の任期が3月で満了となることから、24年度中には劇場法の骨子が明らかとなり、国会上程となる予定です。

また、国の助成制度についても、これまで本財団で取り組んできた「優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業」の他、新たな助成制度が創出されるなど、動きが出ています。

このような中、まつもと市民芸術館の指定管理期間については、24年度で4年間の満了を迎え、25年度より新たな指定を目指して進めていくところですが、開館9年目を迎える中でより市民に開かれ、より効率的な管理運営を求められています。市民に魅力ある事業を提供するとともに、教育・普及や市民との協働事業など、多面的な課題に応えながら、事業運営に取り組めます。

1 自主事業

(1) 創造・発信型事業

串田芸術監督が長年のテーマとしてきた演劇・音楽・サーカスの融合は、平成23年度に「空中キャバレー」という作品に昇華し、高い成果を上げましたが、本年度は、その成果を踏まえつつ、5年がかりで試行錯誤してきた「ファウスト」を題材とした「K. FAUST」公演を集大成として実施します。あわせて、当館制作の作品を発信し、当館の知名度を上げるため、東京（世田谷パブリックシアター）での公演も行ないます。

レジデントカンパニーは、今回新たなメンバーが参加し、11名の体制となるとともに「TCアルプ」と改名しました。

芸術館のオープニング事業でも上演されたモリエールの「スカパン」を、TCアルプと串田監督が演出・公演する事業と、アウトリーチ等で好評な「グリム・グリム・グリム」に続くレパートリー作品を世界の児童文学から選出・制作・公演し、アウトリーチプログラムとしての展開も含め実施します。

(2) 鑑賞・招聘型事業

当館の各舞台空間を十分に満たすジャンルを考え、現代演劇、古典芸能、コンテンポラリーダンス、音楽コンサートをバランス良く提供します。特に24年度は、広島原爆をテーマにした朗読劇「夏の雲を忘れない」を波田文化センターと共同で実施します。

(3) 教育普及・育成型事業

演劇工場（シアターファクトリー）は、23年度に試みとして「第0期生」を募集し、30名余の市民等が参加し、学び、体験し、出演する機会を提供しました。24年度は、第1期を募集し、新たな受講生とともに学び、演ずる機会を提供します。

各公演に連動するだけではない、市民を対象としたワークショップ、レクチャーを内容、事業数共に充実させ実施します。恒例の市民オペレーターニング、高校演劇へのサポートとともに、前年度から実施して好評を得ている「芸術監督と語ろう」を2回実施いたします。

(4) 観光・地域活性化協働事業

3回目を迎える「信州・まつもと大歌舞伎」は、このたび六代目を襲名された中村勘九郎丈主演、宮藤官九郎氏脚本による新作「天日坊」を下記のとおり開催します。

第3回信州まつもと大歌舞伎 公演概要

- | | | |
|---|---------|-------------------------------|
| 1 | 主 催 | まつもと歌舞伎実行委員会 |
| 2 | 公演内容 | |
| | (1) 演 目 | 天日坊（新作書き下ろし） |
| | (2) 出演者 | 中村勘九郎、中村七之助、中村獅童 ほか |
| | (3) 演 出 | 串田和美 |
| | (4) 脚 本 | 宮藤官九郎 |
| | (5) 製 作 | 松竹株式会社 |
| 3 | 日 程 | 平成24年7月12日（木）から18日（水）まで7日間9公演 |
| 4 | 事業費 | 208,040千円 |

2 事業概要

事業内容		ジャンル	開催時期	集客数 (人)	支出 (千円)	収入(千円)	
						事業収入	市補助金
創造・ 発信型 事業	TCアルプ公演「スカパン」	演劇	2月	800	8,850	2,730	6,120
	世界の児童文学発掘プロジェクト (新作品制作及び次頁のアウトリーチでも展開)	演劇	3月	350	13,080	6,640	6,440
	K. FAUST	演劇	10月	1,620	86,450	64,600	21,850
	計 (3事業)			2,770	108,350	73,970	34,410
鑑賞・ 招聘型 事業	新国立劇場『まほろば』	演劇	4月	300	2,610	1,330	1,280
	藤原道山&SINSKE コンサート	音楽	5月	360	2,190	900	1,290
	coba20周年コンサート 共催	音楽	5月	240	0	50	△50
	NODA MAP『THE BEE』	演劇	6月	1,300	9,920	9,700	220
	夏の雲を忘れない	朗読劇	7月	200	1,320	420	900
	春風亭昇太特選落語会 共催	古典	9月	1,200	0	50	△50
	さだまさしコンサート 共催	音楽	10月	1,600	0	100	△100
	大奥 共催	演劇	10月	1,000	0	100	△100
	宝塚歌劇公演 共催	ミュージカル	11月	2,400	0	150	△150
	二兎社新作公演	演劇	11月	500	5,830	3,030	2,800
	インバルピントカンパニー	ダンス	12月	500	4,320	3,220	1,100
	チーフタンズ50周年コンサート	音楽	12月	830	4,320	5,000	△680
	坂本龍一コンサート 共催	音楽	12月	1,200	0	30	△30
	五嶋龍コンサート 共催	音楽	12月	800	0	30	△30
	松尾スズキひとり芝居	演劇	12月	200	1,980	800	1,180
	連携プログラム「ポリグラフ」	演劇	1月	600	8,340	5,900	2,440
	ミス・サイゴン 共催	ミュージカル	1月	2,400	0	200	△200
	ウイナ・ワルツ・オーケストラ★ 共催	音楽	1月	1,200	0	50	△50
	日本むかし話ダンス	ダンス	2月	400	3,150	550	2,600
計 (19事業)			17,850	43,980	31,610	12,370	
教育普 及・育 成・市 民参加 型事業	高校演劇講習会(春季、冬季)	演劇	6・1月	300	310	210	100
	市民オペラ合唱トレーニング	オペラ	通年	200	5,000	0	5,000
	青少年オペラ	オペラ	9月	6,000	26,610	15,000	11,610
	中信地区高校演劇発表会	演劇	9月	500	0	0	0
	近藤良平ワークショップ	ダンス	通年	120	1,050	120	930
	演劇工場(ワークショップ&公演)	演劇	通年	230	10,010	5,600	4,410
	芸術監督と語ろう	その他	通年	400	410	0	410
	キッズワールド	その他	11月	2,000	1,830	1,400	430
	ダンス・パーティー	ダンス	1月	500	700	700	0
	バックステージツアー	その他	3月	200	110	90	20
	幕があがる。	その他	通年		8,040	450	7,590

事業内容		ジャンル	開催時期	集客数 (人)	支出 (千円)	収入(千円)	
						事業収入	市補助金
計 (11事業)				10,450	54,070	23,570	30,500
アウトリーチ事業	TCアルプアウトリーチ公演	演劇	通年	2,000	0	0	0
観光・地域活性化協働事業	信州まつもと大歌舞伎	演劇	7月	10,000	45,000	8,500	36,500
	兵士の物語	演劇	8月	1,200	22,580	18,740	3,840
	計 (2事業)			11,200	67,580	27,240	40,340
学芸事業					11,900	29,520	△17,620
総計 (36事業)				44,270	285,910	185,910	100,000

3 貸館事業・利用促進対策

- (1) 利用者の興行、催事が成功するよう専門的な立場から支援します。

目標	利用料金収入	32,720千円
----	--------	----------

- (2) 一般利用の開館時間は、午前8時30分から午後10時ですが、利用計画により延長したり、休館日も利用の少ない日に設定するなど利用者の要望に柔軟に対応します。
- (3) 教育普及事業や市民参加事業を通じて新たな利用の促進を図ります。また、館ホームページ、広報誌などを利用し、貸館稼働率のアップを図ります。
- (4) 他施設、関連団体と連携し事業に広がりをもたせます。
- (5) 24年度実施予定の主な大会・集会

No	月	名 称	施 設
1	5	仏教和合会「お花祭り」	全 館
2	6	長野県合唱祭	主ホール
3	7	長野県農業クラブ県大会	全 館
4	10	障害者音楽フェスティバル	主ホール
5	10	日本農業クラブ全国大会	全 館
6	11	関東数学教育研究大会	全 館
7	1	松本市市民活動研究集会	全 館
8	2	日本集中治療医学会	全 館
9	3	才能教育研究会世界大会	全 館